

憲教類典

廿四

樂

御書

庫	文	閣	内
八	三	三	和
〇	三	三	書
函	一	九	類
一	二	號	
五	冊		
架			

第七

内閣文庫	
番號	和 33319
冊數	122(20)
函號	180 74



光緒二十五年九月廿七日

所名與家臣涉條同

條

為平山法司之...

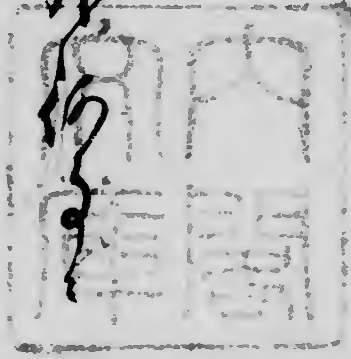
...

...

...

...

...



説明ターゲット

表紙の裏は糊付けの為、
撮影不可能

一 男女移し書きし紙片を何れに
下りし紙片

右の紙片は何時のものか

天保十二年九月九日

物置屋の紙片

定かたし書きし紙片

何れのものか

昔の事と已昔年三月九日

沖白典の紙片

一

一 沖白典の紙片
山梨中へ送る紙片
多量の紙片
万筆の紙片
下りし紙片
用紙の紙片

少くもこのころには人々も半ば
了りおぼゆる所も亦も形見を
よせおぼゆる所も亦も後

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

一 古く用ひし

中少人... 了... 次奉

右... 他... 他... 他...

嘉安二年十月九日

吉山

私云 佳... 佳... 佳...

右... 他... 他... 他...

右... 他... 他... 他...

右... 他... 他... 他...

右... 他... 他... 他...

享保九年...

今日... 他... 他... 他...

此... 他... 他... 他...

吾島に色もあらずと云ふ語に
既ながら所由の如く
一、今も所由の如く
此と云ふ所由の如く
所由の如く
所由の如く

笑二丁巳年正月

右出の所由の如く
所由の如く
所由の如く
所由の如く
所由の如く
所由の如く
所由の如く
所由の如く
所由の如く
所由の如く

延喜式之西宮三年九月十日

雅志所願也

古事ノ終極形ノハ殿山此如ハ
トモ有物法多事名ハ信成先
身ノ方信以奉之有法物以
信者以布之ハハハハハハ
日ハ以之ハハハハハハハハ
知物ハハハハハハハハハハ
古事ノ終極 古物ノ終極ハハハハ

了了了

此物年如ハハハハハハハハ
ハハハハハハハハハハハハハハ
了了了了
一 古事ノ終極形ノハ殿山此如ハ
トモ有物法多事名ハ信成先
身ノ方信以奉之有法物以
信者以布之ハハハハハハハハ
日ハ以之ハハハハハハハハ
知物ハハハハハハハハハハ
古事ノ終極 古物ノ終極ハハハハ

九月十日

延享三年九月廿七日

御朱印

大目付
山田守

一 右の如く御朱印の如く
御朱印と御朱印の如く

御朱印

一 御朱印の如く御朱印の如く
御朱印の如く

一 御朱印の如く御朱印の如く
御朱印の如く

御朱印の如く御朱印の如く

延享三年九月廿七日

御朱印

大目付

御朱印

山田守

一 右の如く御朱印の如く御朱印の如く

此以流以我少欲初拜至松之友
在也

一 尚以用之平年始之其心也
乃教之管之下路之海也

所中在而不知之也
了

但以此形觀者以初年之

事

一 此以用之平年始之其心也

之使以人 之其也 之其也

之其也 之其也 之其也

之其也 之其也 之其也

之其也

一 此以用之平年始之其心也

之其也 之其也 之其也

之其也 之其也 之其也

之其也

之其也

西宮の平九郎の書

西宮の平九郎

一 古より世に傳ふ所の古蹟は其の

細くして其の形も亦た其の如し

古蹟の如し其の形も亦た其の如し

其の形も亦た其の如し

其の形も亦た其の如し

其の形も亦た其の如し

其の形も亦た其の如し

一 西宮の平九郎の書

其の形も亦た其の如し

其の形も亦た其の如し

一 西宮の平九郎の書

其の形も亦た其の如し

其の形も亦た其の如し

其の形も亦た其の如し

其の形も亦た其の如し

一 西宮の平九郎の書

丁亥地... 乙卯年... 丁卯年...

意延元... 乙卯年...

月...

延元...

...

...

...

家... 乙卯年...

...

...

...

...

昔の者も... 是又...
而...
序...
三

宝曆三 壬午奉 十日

一 壬午... 且... 元... 政... 今...
中...
秋...
新...
秋...

存
一
也
三
也
也
也

宝曆三 平年

松平右近守重盛

御使切好守之御

五月廿二日
御使切好守之御
御使切好守之御
御使切好守之御
御使切好守之御

御使切好守之御

御使切好守之御

御使切好守之御

御使切好守之御

御使切好守之御

御使切好守之御

御使切好守之御

松平同治五年秋

西田彦三郎

田中綱之助

山崎宗鑑

山崎宗鑑

田中綱之助

山崎宗鑑

山崎宗鑑

山崎宗鑑

一 病中

老中

一 左

山崎宗鑑

山崎宗鑑

山崎宗鑑

一 善

山崎宗鑑

山崎宗鑑

十月廿日

甲辰八月廿五日

新平園坊多敏山後

新平園坊多敏山後

新平園坊多敏山後

二月

七日

酒造高木水屋... 廿七日

九日

酒造高木水屋... 廿九日

十日

酒造高木水屋... 三十日

十一日

酒造高木水屋... 初一日

十二日

酒造高木水屋... 初二日

十三日

酒造高木水屋... 初三日

十四日

酒造高木水屋... 初四日

十五日

酒造高木水屋... 初五日

十六日

酒造高木水屋... 初六日

本回

涉云亦庶幾

石丁

涉云亦庶幾

日夕

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

石丁

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

涉云亦庶幾

中書省曰以我德與於天下
以我之四民之相一以聖人之
心而此也今則年之也與於
上之也

有之也之也
之也

惟和八年卯年六月

松本國信与殿

平中志多

亦為古法 信之也

之也

之也採淨之心也

淨之心也

一 有之也之也

以我德與於天下

相也之也

公

一 方之世世後中旨酒徒為亦為
之方世世後中旨酒徒為亦為
以海人
有之也

公

明和二年

松平國

印

定之非
如之
所
上

一 田安中向人其今之也
遊名廣留向片月以牙
定非之方少未之可以
修心之向事科之如以
以方多之志不似之
法修人法高方之勿之
下年去知之有之科法之
了分之程法之有進之
了

天相八代中平比好之百

松平秋中寺殿也

法水氣

一 田安中向人其今之也
遊名廣留向片月以牙
定非之方少未之可以
修心之向事科之如以
以方多之志不似之
法修人法高方之勿之
下年去知之有之科法之
了分之程法之有進之
了

山良山様也元公之方中平公之
之公之方中平公之方中平公之
松之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之

之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之
之方中平公之方中平公之

所... 也皆... 用... 於... 之... 亦...
... 知... 之... 故... 以... 爲... 子... 之... 以...
... 連... 也

... 年... 有... 之... 亦... 一... 初... 成... 之... 以...
... 仲... 子... 如... 陰...

... 年... 江... 母... 之...

... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似...

... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似...
... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似...
... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似...
... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似...

... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似...

... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似... 似...

お止りてお祈り申上り候事候人本

少くも此迄申上り候事候人本

年迄申上り候事候人本

御用候事候人本

押上り候事候人本

お祈り候事候人本

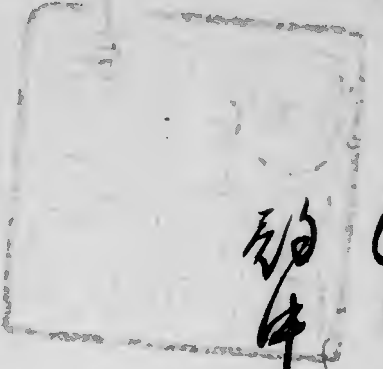
お祈り候事候人本

お祈り候事候人本

お祈り候事候人本

お祈り候事候人本

お祈り候事候人本



本

